

～新潟県中越地震から学ぶ～

災害時における外国人支援研修会

日本で暮らす外国人が増加する傾向にある中で、災害発生時などの緊急時には、言葉や災害経験の少なさから、在住外国人は支援を必要とする状況になる可能性があります。

この度、長岡市国際交流センター長 羽賀友信氏と、同センター相談員 松崎エヴァルダ氏にお越しいただき、いつ起こっても不思議ではない災害に備え、私たちが準備しておくべきこと、また外国人支援体制において必要なことなどについて学びます。

日時	平成 22 年 1 月 22 日 (金) 13:30~16:10
場所	奈良県文化会館 2階 集会室A・B (奈良市登大路町6-2 近鉄奈良駅より東へ徒歩約5分)
テーマ	講演「災害発生時に外国人住民が直面する課題とその支援体制について」 グループディスカッション「外国人支援において、私たちに求められているもの」
講師	長岡市国際交流センター「地球広場」センター長 羽賀 友信 氏 同センター相談員 松崎 エヴァルダ 氏
対象者	災害時ボランティア活動や外国人支援活動に関心のある県民、自治体職員等
定員	50名
参加費	無 料

講師プロフィール

◆長岡市国際交流センター「地球広場」センター長 羽賀 友信 氏

世界50カ国以上を旅し、国内外で国際協力にかかわる。1980年カンボジア難民救援医療プロジェクト(現国際緊急援助隊の原形)に参加し、国境地帯で病院を運営。新潟県中越地震、新潟県中越沖地震の際、外国籍被災者の救援に奔走。以来、災害時救援の普及活動やスマトラ沖地震、四川大地震からの復興にも尽力。JICA理事(緒方貞子)賞受賞、地域づくり総務大臣表彰。2009年度長岡市表彰。

◆長岡市国際交流センター「地球広場」相談員 松崎 エヴァルダ 氏

1982年6月に来日。新潟県中越地震の際、朝から晩まで避難所へ行き、ブラジル人の心のケアに努める。現在も国際交流センター「地球広場」で、多言語相談員としてブラジル人の生活相談業務を行い、日頃からコミュニティ作りに尽力。

<参加申込み方法>

電話、FAX、E-mailのいずれかにより、

①氏名、②住所(個人参加の方)、③所属団体(団体の方)④連絡先電話番号又はE-mailアドレスを明記し、(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団(NIFS)まで。

TEL:0742(27)2436、FAX:0742(27)2434、E-mail:nifs@nifs.or.jp

申込み締め切り：平成22年1月13日(水)